

今、あなたが、目ざしているのはどの姿ですか？

学習で目ざす姿



- | | |
|---|--|
| 1 | 背筋や拳手した手がピンと伸びている子
(足の裏が床につき、背もたれを使わない) |
| 2 | 「目・耳・心」で、
うなずいたり相づちを打ったりしながら聴くことができる子 |
| 3 | 歯切れよく、元気な声であいさつや返事ができる子 |
| 4 | 廊下まで聞こえる声で発言することができる子 |
| 5 | ノートを見やすく、丁寧に書くことができる子 |
| 6 | 「〇〇さんと にていて(ちがって)、……。」
と、考えを言える子 |
| 7 | 「質問があります。」と、声をかけ、発言することができる子 |



学習にむかう準備はできていますか？

教室チェック



- | | |
|---|----------------------------|
| 1 | 床に物は落ちていませんか？ |
| 2 | 棚に私物を置いていませんか？ |
| 3 | 引き出しの中は、整頓されていますか？ |
| 4 | 机は、きちんと並べていますか？ |
| 5 | 掲示物は、はがれかかったり曲がったりしていませんか？ |



学校での学習するすがたを意識して、家庭での学習にも取り組んでみましょう。友たちとの学び合いはできませんが、おうちの人との会話の中で自分の考えを表現してみたり、ていねいに書いたりして自分の学びを高めていきましょう。

また、学習する環境を整えることも大切です。おうちでも、自分の身の周りの整理整とんを心がけましょう。

1年生めざせ！はっぴょうめいじん

パターン1 ~です。~ます。

パターン2 ~だからです。

パターン3 にています。
~さんとおなじで、

パターン4 ほかにもあります。
~さんとすこしちがっ

4年生めざせ！発表名人

パターン1 ぼくは、~だと思ひます。 (結論を先に)

パターン2 わけは、~だからです。 (理由を示して)

パターン3 ○○さんにていて、~です。
○○さんとちよつとちがって、~です。
(ちがいや共通点をもとに)

パターン4 ○○さんは、~と言ひましたよね。
(前の人の発言を受けて)

パターン5 たとえば~
(具体的な、れいを示して)

2年生めざせ！はっぴょうめいじん

パターン1 ~です。~ます。

パターン2 ~だからです。

パターン3 にています。
~さんとおなじで、

パターン4 ほかにもあります。
~さんとすこしちがっ

5年生めざせ！発表名人

パターン1 ○ページの~から私は~だと思ひます。

パターン2 ここを見てください。
(図などを指したり資料の順番を変えたり書き込みながら発表する。)

パターン3 ~ですよ。~と言ひましたよね。
(友達の内容を使って、自分の意見を伝える。)

パターン4 私は~に賛成(反対)です。
なぜなら~だからです。
(立場を明確にする。)

パターン5 「~という意見があつたが」
「~という意見があるけれど」
(全体の交流から、友達の意見を聞いて)

3年生めざせ！発表名人

パターン1 わたしは~と思ひます。(教科書を読む)

パターン2 その理ゆうは~だからです。
(理ゆうを話す)

パターン3 ここを見てください。
(図などを指したりし料のじゆん番を変えたり書きこみながら発表する)

パターン4 ~さんは...と言ひましたよね。
(友だちの意見を反ぶくする)

パターン5 ~さんと同じで、...
~さんとちがって、...
(友だちの意見とくらべながら発表する)

6年生めざせ！発表名人

パターン1 ○ページの~から私は~だと思ひます。

パターン2 ここを見てください。
(図などを指したり資料の順番を変えたり書き込みながら発表する。)

パターン3 ~ですよ。~と言ひましたよね。
(友達の内容を使って、自分の意見を伝える。)

パターン4 私は~に賛成(反対)です。
なぜなら~だからです。
(立場を明確にする。)

パターン5 「~という意見があつたが」
「~という意見があるけれど」
(全体の交流から、友達の意見を聞いて)

発表のコツをつかむと、考えが深まってもっと勉強が楽しくなるよ！

たとえばこんな家庭学習をしてみよう！

※低学年・中学年は、おうちの人と読んでください。

【1・2年生】

国語では・・・

- 文字（ひらがな、カタカナ、かんじ）はお手本を見て正しく書きましょう！
- 教科書や選んだ本を声を出して読もう！おうちの人に聞いてもらいましょう！

算数では・・・

- 正しく計算できるようになろう！少しずつ計算スピードを上げて練習しましょう！
- 計算のお話をつくって、おうちの人に問題をだしてみよう。（たし算・ひき算）



【3・4年生】

国語では・・・

- 文字（かん字・ローマ字）は、書き順、読み、送り仮名に注意してくり返し練習しましょう！
- 言葉の意味を調べたり、文の組み立てを考えたりして、文を書きましょう。（辞書の活用・作文）

算数では・・・

- 式が表す意味をよく考えて、問題をつくってみましょう！（問題づくり）
- 定規やコンパスなどに慣れるように、どんどん使ってみましょう！（定規などの活用）



【5・6年生】

国語では・・・

- 学習した漢字を使いましょう！漢字の意味や由来も一緒に知ると学習が楽しくなります。（漢字練習）
- 新聞やニュース、本に触れる時間を少しでも（10分程度）つくりましょう。
興味のある記事や事柄を見つけて、感想や自分の考えを意見文にして書いてみよう。（読書習慣、作文）

算数では・・・

- 一つの考え方（解き方）だけでなく、他の考え方（解き方）もないか考える習慣をつけましょう。（思考）
- 文章問題は自分の考えを図や式、言葉でも説明できるようにしましょう。（文章問題）

